

豊春地区公民館・豊春第二公民館

◇運営の基本方針

生涯学習の理念に基づき、地域住民の課題や学習ニーズに対応した学習機会を提供するとともに、地域の連帯意識を高め、明るい地域社会づくりを推進する。

◇重点施策

- 1 地域住民の課題や学習ニーズに応じた講座を開設し、学習機会の充実を図る。
- 2 家庭における教育力の向上を図るとともに子育て支援を推進する。
- 3 地域内の団体と連携し、地域住民の交流機会の充実・連帯感の向上を図る。

◇重点事業

- | | |
|----------------|------------|
| 1 えんJOYトレーニング | 2 異文化交流事業 |
| 3 いきいき学級 | 4 豊春公民館文化祭 |
| 5 小・中学生期家庭教育学級 | 6 豊春地区体育祭 |

豊春地区公民館

所在地 〒344-0046 春日部市上蛭田101番地2
TEL 048-754-0942
FAX 048-754-0942
E-mail toyokou@city.kasukabe.lg.jp



豊春第二公民館

所在地 〒344-0066 春日部市豊町5丁目14番地1
TEL 048-754-2100
FAX 048-754-2100
E-mail toyo2kou@city.kasukabe.lg.jp



職員	館長(兼務)	内海美智広(社会教育主事)
	主査(兼務)	山口貴淑
	主事(兼務)	石橋奈々子
	主事(兼務)	飯塚千菜津(社会教育主事)
	フルタイム(兼務)	松江恵美子
	フルタイム(兼務)	溝渕聡
	フルタイム(兼務)	小島舞

事業名 テーマ	藤のお花見会		対象	一般	定員	—	
ねらい	豊春地区公民館の特徴のひとつである約50メートルにわたる藤棚を見ながら、屋外でミニコンサート等を行い、参加者の交流を図ると共に、公民館利用者が気軽に活動の成果を発表できる場とする。また、屋外で実施することにより、公民館を普段利用しない人の関心を引き、公民館利用の拡大を目指す。						
協力機関 及び団体	公民館利用団体	特色 位置づけ		SDGsの 目標No	4、11		
会場	豊春地区公民館ロビー		教材 資料等	歌集			
実施ま での経過	前年度2月 事業企画・協力者折衝 前年度3月 協力者と打合せ 3月下旬 最終調整打合せ 4月19日(日) 中止		PR方法	公民館だより豊春4月号に掲載 ポスター・チラシ			
			受付方法	自由参加			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男	女	合計	
回数	総時間数			計	計	計	
4月19日(日)	10:00~11:30	うたごえ喫茶 新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止	実習				ギター演奏者: 関根健二 公民館利用団体: クリスタル・スリー、 うたごえとどけ隊、 一会の会
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上 の工夫	・来場者も参加者となることのできる企画とすることで、公民館事業をより楽しんでもらい、公民館と地域住民の活力アップを目指した。						
成 果 参加者の 声 など	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止						
課題と展望	・不特定多数の参加が見込まれる事業であることから、参加者が安心して参加できるように感染症対策を講じる必要がある。 ・公民館利用団体の力を借りて実施する事業を今後も検討していきたい。						

豊春地区 2

事業名 テーマ	映画上映会のつどい ～16ミリ映画を楽しもう～		対象	市民一般	定員	100名	
ねらい	16ミリ映画をとおして、主に高齢者の知識・娯楽を共有することにより文化意識の向上と活性化が図られ、いきがいと仲間づくりに寄与する。名作映画を中心に上映し、思い出を語り合うことで、仲間づくりに繋げる。						
協力機関 及び団体	春日部16ミリ映画鑑賞会	特色 位置づけ		SDGsの 目標No	4、11		
会場	豊春地区公民館 講堂		教材 資料等				
実施ま での経 過	2月中旬 3月下旬	共催団体と打合せ 共催団体と打合せし、 中止を決定	PR方法	公民館だより(4,6,8,10月号)に掲載 (予定)			
			受付方法	自由参加			
月日(曜)	時 間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男 計	女 計	合計	
回 数	総時間数						
4月22日(水)	9:30～12:00	第1回 中止	上映				春日部16ミリ映画 鑑賞会
6月24日(水)	9:30～12:00	第2回 中止	上映				
8月26日(水)	9:30～12:00	第3回 中止	上映				
10月28日(水)	9:30～12:00	第4回 中止	上映				
		新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止					
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・上映作品は参加者アンケートを参考にして、関心が高い作品を選定した。 ・多くの高齢者の参加が見込まれるため、人が密集しない方法を検討した。 						
成 果 参加者の 声 など	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> ・不特定多数の参加者が見込まれる映画会の実施は、コロナ禍では困難であるため、定員数や対策を検討する必要がある。 						

事業名 テーマ	神明貝塚解説講座 「すごいぜ神明貝塚！国史跡としての魅力に迫る」		対象	一般	定員	50名	
ねらい	国史跡に指定された神明貝塚について学習する機会を提供し、春日部市の歴史について知識を深めることを目的とする。						
協力機関 及び団体	文化財保護課	特色 位置づけ	新規事業	SDGsの 目標No	4、11		
会場	豊春地区公民館 講堂	教材 資料等	講師作成資料				
実施ま での経 過	3月上旬 打ち合わせ 3月6日(金) ロビー内にミニ展示を設置 3月13日(金) 申込受付開始 4月15日(水) 実施予定日(5月21日に延期) 5月21日(木) 実施予定日(6月24日に延期) 6月24日(水) 実施		PR方法	広報かすかべ3月号に掲載 公民館だより4、6月号に掲載 公民館ブログに掲載			
			受付方法	3月13日(金)より豊春地区公民館に 電話または直接申込み(先着順)			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
6月24日(水)	10:00~12:00	国史跡としての魅力につ いての講義	講義	23	5	28	文化財保護課 森山 高
		  					
1回	2時間			23	5	28	
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> 神明貝塚のミニ展示を豊春地区公民館のロビーに設置することに伴い、豊春地区公民館で神明貝塚について学習できる機会を提供した。 ロビーの展示を見に来た人に対して、講座の開講を知らせるため、展示の近くにポスターを設置し、より多くの人に興味を持ってもらえるようにした。 						
成 果 参加者 の声 など	<ul style="list-style-type: none"> 参加者からは「貝塚に関する知識が増えて、次回また講座が計画されましたら、是非聴講したいと思います。」や、「わかりやすくとても良かったです。発掘調査をしているところも、見学できたらなあと思いました。」など、神明貝塚への興味関心を高めることができた。 						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> 当初、4月の実施を計画していた時には、定員を100名にしていたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い、参加者同士の距離を保って事業を実施するため、途中で定員数を変更した。新型コロナウイルスの対策を講じての事業の在り方について考える必要がある。 事業後のアンケートでは、春日部市の歴史について知りたいという声が多数寄せられた。今後の事業計画に反映していきたい。 						

豊春地区 4




事業名 テーマ	いきいき学級		対象	一般	定員	①、②、③30名 ④各回8名	
ねらい	地域住民にあった学習機会を提供することにより、これからの生活を健康にいきいきと過ごすための学習及び、学習を有効に生かすための健康の維持・増進を図る。						
協力機関 及び団体		特色 位置づけ		SDGsの 目標No	3、4、11		
会場	豊春地区公民館 豊春第二公民館		教材 資料等	講師作成資料			
実施ま での経過	5月27日(水)	} 料理教室を2月に 延期	PR方法	公民館だより豊春4、6、10、1月号 チラシ、ポスター 公民館ブログ			
	5月28日(木)						
	6月25日(木)	} 実施	受付方法	電話・窓口で受け付け(先着順)			
	7月8日(水)						
	10月28日(水)						
	2月3日(水)						
	2月12日(金)	} 中止					
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男	女	合計	
回数	総時間数			計	計		
6月25日(木)	10:00~12:00	①「STAY HOME」から 考えた老い支度	講義	3	9	12	第3地域 包括支援センター
7月8日(水)	13:30~15:00	②運動とケガとの関わり	講義	3	15	18	公益社団法人埼玉県柔道整復師会 副会長 渡辺一民
10月28日(水)	10:00~11:30	③徹底して楽しむ！ピンチ の時こそ認知症予防！	講義	2	14	16	第3地域 包括支援センター
2月3日(水)	10:00~13:00	④男の簡単調理 } 中止 女の栄養学	実技				春日部地域活動 栄養士会
2月12日(金)	10:00~13:00						
3回	5時間			8	38	46	
企画運営上 の工夫	<p>・「いきいき」とした生活には「健康」は必要不可欠である。そこで、健康をテーマに現代のニーズに合ったテーマになるように企画した。</p> <p>・今年度のいきいき学級では、昨年度に豊春第二公民館で開催した「お達者教室」と合体して、二つの公民館で事業を実施した。</p> <p>・また、昨年度新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった料理教室を、料理を持ち帰りにするなどの感染症対策も検討し企画した。</p>						
成 果 参加者 の声 など	<p>①『「STAY HOME」から考えた老い支度』では、新型コロナウイルスの感染拡大の中でも人や社会とつながることの重要性や、基本的な感染症対策について勉強した。参加者からは、社会とつながることの重要性を理解したとの感想があった。</p> <p>②『運動とケガとの関わり』では、地元の整骨院の先生から、高齢者が気をつけなければいけない怪我や運動の大切さについての講義をいただいた。参加者からは、運動を続けて行きたいとの感想を多くいただき、参加者の健康増進を支援できた。</p> <p>③『徹底して楽しむ！ピンチの時こそ認知症予防！』では、コロナ禍での健康維持について学び、感染症対策をしながら楽しく行える脳トレを行った。参加者からは介護予防や脳トレを楽しく学ぶことができたとの感想があり、脳トレを続けていきたいとの意欲的な感想もあった。</p> <p>④の料理教室は、春日部市の栄養士の先生による高齢者向けの料理教室で、感染症対策を講じて実施する予定だったが、緊急事態宣言発令のため事業中止となった。</p>						
課題と展望	<p>・講座終了後のアンケートでは、講座を継続して欲しいとの声が多くあり、健康に対するニーズが高いことが伺われる。次年度も、これまで以上に感染症対策に気をつけながら、健康をテーマとした、学習機会を提供できるように講座を企画していきたい。</p>						

事業名 テーマ	豊春演芸のつどい		対象	豊春地区いきいきクラブ 連合会会員・一般	定員	—	
ねらい	日頃の演芸活動の成果を発表・鑑賞する場を提供すると共に、地域住民の交流・親睦を深める機会とする。						
協力機関 及び団体	豊春地区いきいきクラブ連合会	特色 位置づけ	豊春地区いきいきクラブ 連合会との共催事業	SDGsの 目標No	3、4、11		
会場	豊春地区公民館(第55回) 豊春第二公民館(第56回)	教材 資料等	プログラム				
実施ま での経過	[地区] 5月14日(木) 役員と打ち合わせ 7月19日(日) 中止	PR方法	公民館だより6・7・1・2月号に掲載 (予定)				
	[第二] 11月28日(土) 役員と打ち合わせ 2月21日(日) 中止	受付方法	豊春地区いきいきクラブ連合会 の出演者は、連合会で取りまとめ る。				
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
7月19日(日)	9:15~15:30	[第55回] (民謡・カラオケ・詩吟など)	発表 観賞 発表 観賞				
2月21日(日)	9:15~15:30	[第56回] (民謡・カラオケ・コーラスなど) 新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止					
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上 の工夫	・高齢者が多く集まる事業で、コロナ禍での開催になるため、毎年応募している一般の参加者の募集の取りやめや、飛沫感染の対策として、複数人での発表を制限するなど具体的な対策を検討した。						
成 果 参加者の 声 など	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止						
課題と展望	・事業内容の企画・運営等を豊春地区いきいきクラブ連合会に委ねて実施しており今後も継続していきたい。 ・高齢者が多く集まる事業であることから、出演者や観客が安心して参加できるように感染症対策を講じる必要がある。						

豊春地区 6

事業名 テーマ	PA(音響操作)セミナー		対象	中学生以上	定員	各30人	
ねらい	豊春第二公民館で使用できる音響機器の操作方法を習得し、施設・設備の活用を図る場とする。音響機器の操作の基礎から応用まで学び、個々の音楽活動や、公民館主催の事業等に還元する。						
協力機関 及び団体	PAサークル プラグド	特色 位置づけ		SDGsの 目標No	4、11		
会場	豊春第二公民館 大集会室		教材 資料等	講師作成テキスト (入門編・集中講座)			
実施までの 経過	前年度3月下旬	第1回打合せ	PR方法	公民館だより7月号に掲載 公民館ホームページに掲載 ポスター掲示・チラシの配布 (各公民館、グーカすかべ、駅等)			
	4月上旬	メールにて打合せ					
	5月下旬	メールにて打合せ	受付方法	PAサークル「プラグド」の中村さん あてに電話で申し込む			
	6月13日	講師依頼					
	8月2日(日)	入門講座実施					
	8月8日(土)	応用講座実施					
	8月9日(日)	応用講座実施					
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の 職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
8月2日(日)	9:00~17:00	《入門講座》 音響操作の基本	講義 実習	6	9	15	PAサークル プラグド 代表 中村 純子 外
8月8日(土)	10:00~18:00	《応用講座》	講義	8	5	13	
8月9日(日)	10:00~18:00	音響操作の基本～応用 デモライブ	実習	7	5	12	
3回		24時間		21	19	40	
企画運営上 の工夫	今年度は、事業実施に当たり、昨今の社会情勢に鑑み、密閉・密接・密集を避け、開始前の検温、手指消毒、飛沫が飛ばないように、マスクやフェイスシールド、ビニール手袋等のコロナウイルス感染拡大防止策を徹底して行った。						
成果 参加者の 声など	「PAさんあつての演奏者だと思います。」「ライブの音の調整やハウリングの音の調整など分かりやすい説明で勉強になりました。」「より実践に近いセミナーで良かった。」などの声があった。						
課題と展望	設備の活用や市民意識の向上を目指し今後も実施を検討する。参加した方からは満足の声が聞こえるものの、参加人数が定員の半分以下のため、PAという専門的なものに興味を持ってもらえるように広報などに力を入れる必要がある。						



事業名 テーマ	おもしろ科学教室 ふしぎな浮沈子		対象	小学生(親子)	定員	25組	
ねらい	小学生を対象に、手作りの大切さや科学のおもしろさを知るための機会として実施する。単に作成するだけにとどまらず、仕組みなどを知ることによって、長期的な学習を促す。						
協力機関 及び団体	蔵前理科教室ふしぎ不思議 わくわく科学クラブ	特色 位置づけ		SDGsの 目標No	4, 11		
会場	豊春地区公民館 講堂	教材 資料等	レジュメ 浮沈子の材料				
実施までの 経過	4月9日(木) 第1回 講師打ち合わせ 6月12日(金) 第2回 講師打ち合わせ 7月11日(土) 申込受付開始 8月2日(日) 実施		PR方法	公民館だより7月号に掲載 公民館内外ポスター掲示 子育て情報メール配信			
			受付開始	7月11日(土)より豊春地区公民館に 電話または直接申込み(先着順)			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
8月2日(日)	10:00~11:30	浮力や浮沈子の仕組み についてスライドで説明。 浮沈子を作成。	講義 実習	6	8	14	蔵前理科教室ふしぎ不思議 関谷 完夫 外2名 わくわく科学クラブ 2名
				  			
1回	1時間30分			6	8	14	
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止のために事業の進め方や、指導方法を考えるため、講師との打合せを密に行った。 ・参加者の対象年齢を引き下げたことで、多くの方が参加できるようにした。 						
成果 参加者の 声など	<ul style="list-style-type: none"> ・事業後のアンケートで児童全員が「とても楽しかった」と回答し、参加者の学習意欲を刺激し満たすことができた。 ・「またやってみたいですか?」との質問にも100%の児童が、「とてもやってみたい」と回答し、感想を記入する欄には、「もっと色々なもので浮沈子を作ってみたい。」との回答があり、科学への興味を高めることができた。 						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> ・今年の事業では、対象を「小学3年生以上」から「小学生」に変更して実施したため、小学校低学年の参加が多かった。低学年でもわかりやすいテーマや実施方法を検討し、今後も実施していきたい。 						

豊春地区 8

事業名 テーマ	遊学会 親子で作ろう！段ボールで恐竜作り！！		対象	小学生(親子)	定員	20組	
ねらい	与えられたものだけで遊ぶのではなく、身近なもので手作りする楽しさや、大切さを学ぶ機会として実施し、創造性を養う。また、古代について楽しく学習する機会を提供する。						
協力機関 及び団体	生涯学習市民推進員	特色 位置づけ			SDGsの 目標No	4、11	
会場	豊春地区公民館 講堂	教材 資料等	なし				
実施までの 経過	6月11日(木) 講師打ち合わせ 7月11日(土) 申込受付開始 8月6日(木) 実施		PR方法	公民館だより7月号に掲載 公民館内外ポスター掲示 安心安全情報メールに掲載			
			受付開始	7月11日(土)より豊春地区公民館に 電話または直接申込み(先着順)			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
8月6日(木)	10:00~11:30	段ボールで恐竜を作成 (恐竜4種類から1種類を作成)	実習	9	10	19	講師:生涯学習市民推進員 杉山 充男 講師補助: 早坂 隆 津布久 常之
				  			
1回	1時間30分			9	10	19	
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> 夏休みに開催することにより、自由研究の参考になるようにした。 安心安全情報メールを配信し、多くの方が参加できるように促した。 今年度は4種類の恐竜の中から1種類の恐竜を選べるようにした。 						
成果 参加者の 声など	<ul style="list-style-type: none"> 事業後に実施した児童用のアンケートでは全員が「楽しかった」と回答し、保護者用のアンケートでも全員が「満足」と回答し、参加者の学習満足度を満たすことができた。 アンケートでは「段ボールの恐竜をまた作りたいです」との意見が多数あり、恐竜への興味関心の向上や身近なものでの工作の楽しさを知ることにつながり、この事業のねらいを達成することができた。 						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> 参加した児童は低学年が多かったことから、段ボールを切り取る作業が難しかったようだが、親子で協力し、時間内に恐竜を完成させていた。 今後の課題として、本事業は3年間連続で実施しているため、対象の小学生と保護者は変更せず、異なる事業内容や実施方法も検討していきたい。 						

事業名 テーマ	学社連携事業 「公民館の役割と公民館の事業体験」		対象	宮川小学校 2年生		定員	—	
ねらい	宮川小学校の2年生が、生活科校外学習「まちたんけん」として豊春地区公民館を訪問し、公民館の役割や概要を学べる場とする。また豊春地区の生涯学習市民推進員に協力を依頼し、実際に公民館事業の体験をし、公民館を身近に感じてもらう場とする。							
協力機関 及び団体	生涯学習市民推進員		特色 位置づけ	宮川小学校からの 依頼を受け実施		SDGsの 目標No	4、11	
会場	豊春地区公民館		教材 資料等	絵合わせパズルの材料等				
実施ま での経 過	6月11日(木) 生涯学習市民推進員 協力依頼		PR方法					
	8月26日(水) 学校より依頼文書受領 9月18日(金) 実施		受付方法					
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
回数	総時間数			男 計	女 計	合計		
9月18日(金)	9:00~10:00 10:00~10:30	公民館の概要等を説明 絵合わせパズルの作成	講義 実習	8	20	28	豊春地区公民館職員 生涯学習市民推進員 杉山 充男	
1回	1時間30分			8	20	28		
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・対象が小学2年生であるため、難しい表現の使用を控え、分かりやすい説明をするように心がけた。 ・小学生に公民館の仕事内容をより身近に感じてもらうため、簡単な工作講座(事業体験)を行った。 ・小学生に公民館について深く知ってもらうために、公民館を利用している団体に活動の様子を見学させてもらった。 							
成 果 参 加 者 の 声 な ど	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館の工作講座をとおして、公民館について楽しく体験することで公民館に親しみを持ち、身近な存在となれたと考える。 							
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> ・今年は新型コロナウイルス感染防止のため、こまめに手指消毒や座席の間隔を空けるなどの対策を行った。 ・今後も事業内容等のさらなる充実を図り、公民館利用者数の増加へと繋げるため事業内容の検討を図る。 							



豊春地区 10

事業名 テーマ	第66回 豊春地区体育祭		対象	地区住民	定員	—	
ねらい	スポーツ・レクリエーションを通して地区住民の健康と体力の向上を図るとともに、相互の交流と親睦を深めて健全な地域の発展を図る。						
協力機関 及び団体	豊春小学校 豊春地区体育祭実行委員会		特色 位置づけ		SDGsの 目標No	3、4、11	
会場	豊春小学校 校庭		教材 資料等	プログラム、競技台本			
実施までの経過	5月17日(日)主催者会議 中止 6月19日(金)春日部市民体育祭実行委員会委員長から中止とする通知 6月20日(土)豊春地区体育祭役員へ中止の通知 幹部会議、本部役員会議、チーフ連絡会議、実行委員会総会、競技役員会議は、全て中止 10月4日(日)豊春地区体育祭 中止		PR方法	プログラム全戸配布(9月) 公民館ブログ(予定)			
			受付方法	地区対抗種目:各チームごとに取りまとめ、豊春地区公民館へ提出 自由参加種目:申込み不要			
月日(曜)	時間	内容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏名
				男 計	女 計	合計	
回数	総時間数						
10月4日(日)	8:45~15:00	豊春地区体育祭 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	競技				
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上の工夫	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。						
成果参加者の声など	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。						
課題と展望	今年度の大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったが、来年度以降については3密を防ぐコロナ対策を含めた競技種目等を考える必要がある。						

事業名 テーマ	第23回 豊春第二公民館文化祭		対象	公民館利用団体 ・一般	定員	—		
ねらい	公民館利用団体の学習や練習の成果を発表する機会を作り、新たな活動への意欲を育むとともに、地域住民に公民館活動を紹介し、参加のきっかけとすることにより、公民館活動の拡大を目指す。							
協力機関 及び団体	豊春第二公民館文化祭実行委員会		特色 位置づけ	かすかべ遊学フェス ティバル参加事業	SDGsの 目標No	4、11		
会場	豊春第二公民館		教材 資料等	プログラム				
実施まで の経過	10月 2日(金) 中止の連絡		PR方法	プログラム、公民館ブログ 公民館だより10月号に掲載(予定)				
	10月24日(土) 中止			受付方法	来賓者・サークルは当日受付 開催当日の観覧、参加は自由			
10月25日(日) 中止								
月日(曜)	回数	総時間数	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
					男 計	女 計	合計	
10月24日(土)	0回	0時間	社交ダンスパーティー	発表 展示 体験 販売	0	0	0	公民館利用団体
10月25日(日)			発表・展示・体験・販売に 分かれて活動成果を発表 新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止					
企画運営上 の工夫	・公民館利用団体の日頃の成果を発表する場として、コロナ禍でどのような形で実施するべきか検討した。							
成果 参加者の 声など	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止							
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭などの活動の成果を発表する機会が少なくなっている。今後は、従来の実施形態にとらわれず、公民館利用団体の活動成果の発表の場を提供することが求められている。 ・出演者や観客が安心して参加できるように感染症対策を講じる必要がある。 							




豊春地区 12

事業名 テーマ	第31回 豊春地区公民館文化祭		対象	公民館利用団体 ・一般	定員	—	
ねらい	公民館利用団体が学習や練習の成果を発表し、新たな活動の手助けをする場とする。同時に、地域住民の文化活動の推進を図り、公民館利用者の増進を目指す。						
協力機関 及び団体	豊春地区公民館文化祭実行委員会	特色 位置づけ	かすかべ遊学フェス ティバル参加事業	SDGsの 目標No	4、11		
会場	豊春地区公民館		教材 資料等	プログラム 各種イベントごとにレジュメ等			
実施まで の経過	10月2日(金) 中止の連絡 11月7日(土) 中止 11月8日(日) 中止		PR方法	プログラム、公民館ブログ 公民館だより10月号に掲載(予定)			
			受付方法	来賓者・サークルは当日受付 開催当日の観覧、参加は自由			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男	女	合計	
11月7日(土)	10:00~17:00	発表・展示・体験・販売に分かれて活動成果を発表 新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止	発表 展示 体験 販売			公民館利用団体	
11月8日(日)	10:00~15:30						
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上 の工夫	・公民館利用団体の日頃の成果を発表する場として、コロナ禍でどのような形で実施するべきか検討した。						
成果 参加者の 声など	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭などの活動の成果を発表する機会が少なくなっている。今後は、従来の実施形態にとらわれず、公民館利用団体の活動成果の発表の場を提供することが求められている。 ・出演者や観客が安心して参加できるように感染症対策を講じる必要がある。 						

事業名 テーマ	干支のつるし飾り		対象	一般	定員	10名	
ねらい	来年の干支である「丑」のつるし飾りを作ることによって、新年を迎える準備を行うという文化を継承していく。また、参加者同士がコミュニケーションを取り合い楽しい時間を過ごすことで、リフレッシュできることをねらいとする。						
協力機関 及び団体	つるしの会サークル	特色 位置づけ		SDGsの 目標No	4、11		
会場	豊春第二公民館 第一会議室		教材 資料等				
実施までの 経過	7月15日(水)打合せ(日程・内容確認) 10月1日(木)館報配布 11月11日(水)受付開始(窓口) 12月9日(水)事業実施		PR方法	公民館だより10月号に掲載			
			受付方法	11月11日(水)より、豊春第二公民館に参加費1,500円を添えて直接申込み。(先着順)			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
12月9日(水)	13:00~16:00	来年の干支「丑」のつるし飾りの作成	実習	0	13	13	会田 眞理子
							
1回	3時間			0	13	13	
企画運営上の工夫	コロナ禍での開催になる為、例年より広い会場を確保し、参加人数を減らし、3蜜にならない工夫をする。伝統工芸にふれ、古き良き文化を伝承していく大切さを学ぶ。						
成果 参加者の 声など	伝統的な手工芸の基本を学びながら自分だけのつるし飾りを完成させて、作品を持って帰れる点が好評である。干支の飾りを作ることで、新年を祝い未来への希望を感じさせてくれる事業である。終了後のアンケートでも楽しかったです。講師の先生が誉めてくれるので、気持ちよく参加出来ました。などの声が多数で、大変満足度が高い事業であった。						
課題と展望	・申込み開始当日の午前中には定員に達してしまう人気の講座であることから、来年度以降も継続したい事業である。						

豊春地区 14

事業名 テーマ	小・中学生期家庭教育学級		対象	豊春地区内小中学校PTA会員	定員	150名	
ねらい	小・中学生の子どもを持つ親の在り方、生き方、子の育て方を学ぶ場とする。家庭を取り巻く現状の把握と、その解決法を学び、参加者の自発性を高めることを目指す。						
協力機関及び団体	豊春・立野・宮川小学校、 豊春・大增中学校 各PTA	特色 位置づけ	豊春地区内小中学校PTAと共催	SDGsの 目標No	4、11		
会場	豊春地区公民館 講堂		教材 資料等	講師作成資料			
実施までの経過	7月7日(火) 第1回企画委員会 9月30日(水) 中止の案内を送付 12月8日(火) 中止		PR方法	各PTAより会員へ通知 公民館だより10月号に掲載(予定)			
			受付方法	PTA役員から、児童生徒を通じて参加申込書を配布し各学校ごとにとりまとめて豊春地区公民館へ提出 一般参加者は窓口・電話で受付			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男	女	合計	
回数	総時間数			計	計		
12月8日(火)	10:30~12:00	講義 新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止	講義				
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上の工夫	・第1回企画委員会を実施し、PTAの役員と公民館職員で小・中学生期家庭教育学級の実施の方法等について協議した。						
成果参加者の声など	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止						
課題と展望	・企画委員会の中で、このような親の学習の機会が必要であるとのご意見をいただき、来年度以降も継続していきたい。 ・オンラインでの開催や、資料作成して保護者へ配布するなど、異なる方法での開催も稀有する必要がある。						

事業名 テーマ	豊町自治会豊春第二公民館 合同防災訓練		対象	一般	定員	20人	
ねらい	地区内の防災組織と連携して公民館を会場とした防災訓練を行うことにより、地域の防災力を高めることを目指す。						
協力機関 及び団体	共催:豊町自治会(自主防災会) 協力:防災対策課		特色 位置づけ	新規事業	SDGsの 目標No	4、11、13	
会場	豊春第二公民館 大集会室		教材 資料等	なし			
実施までの 経過	11月14日(土) 打ち合わせ 12月 8日(火) 防災資材搬入 12月13日(日) 実施		PR方法				
			受付開始	参加者は事前に豊町自治会で取りまとめる。			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男	女	合計	
回数	総時間数			計	計	合計	
12月13日(日)	10:00~12:00	避難所運営について 段ボールベット及び 間仕切りの組み立て	講義 実習	18	6	24	防災対策課職員
							
							
1回	2時間			18	6	24	
企画運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> 豊町自治会からの要望により、公民館を会場とした実践的な防災訓練を実施する。 公民館が避難所となることから、今後の連携を図る上でも必要と考える。 						
成果 参加者の 声など	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民が訓練に参加することによって、避難所を開設した際に地域住民の協力のもと、スムーズに避難所を運営できるようになる。 						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> 自治会や自主防災会との連携を深め、次年度以降も自治会と公民館が連携した防災事業を継続的に実施する。 避難所指定されている公民館として、地域の自治会と共同して防災力を高めるための勉強会や訓練を継続して開催していきたい。 						

豊春地区 16

事業名 テーマ	公民館利用者のつどい		対象	公民館利用団体、一般	定員	-	
ねらい	公民館利用団体と公民館の連絡及び利用者相互の交流の場とする。						
協力機関 及び団体			特色 位置づけ	人権問題研修会 と併せて実施	SDGsの 目標No	4、11	
会場	豊春地区公民館:講堂 豊春第二公民館:大集会室		教材 資料等	公民館作成資料			
実施までの経過	12月1日(火)公民館・テニス利用団体 通知文書配布		PR方法	公民館利用者団体あて通知			
	1月15日(金)テニスコート 利用者のつどい 20日(水)豊春地区公民館 21日(木)豊春第二公民館		受付方法	当日、会場入口で受付			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
1月15日(金)	9:00~9:30	<テニス団体対象> ・テニスコートの利用方法 について					
1月20日(水)	14:00~15:30	<豊春地区公民館利用者対象> ・公民館の利用等 について					
1月21日(木)	14:00~15:30	<豊春第二公民館利用者対象> ・公民館の利用等 について 新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止					
0回	0時間						0
企画運営上の工夫	利用者の防災意識の向上と有事の際の円滑な避難を目指すため、避難・消火訓練もあわせて実施する。						
成果 参加者の声など	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの方に参加していただくよう、開催日について、平日にするか、土日にするか検討する必要がある。以前は土日で行ったが平日にした経緯がある。 ・テニスコート利用者のつどいでは、今後もコート内を整備する備品等の修繕に努めていく。 						

事業名 テーマ	人権問題研修会		対象	一般	定員	-	
ねらい	豊かな人間関係づくりを目指し、偏見や差別等の人権問題について認識を深める。さらに、人権問題の早期解決に向け、市民の人権意識の高揚を図り、明るいまちづくりを推進していく。						
協力機関 及び団体		特色 位置づけ	利用者のつどいの一環として、豊春地区・豊春第二公民館で実施		SDGsの 目標No	4、10、11	
会場	豊春地区公民館 講堂 豊春第二公民館 大集会室		教材 資料等	人権啓発DVD 「生まれて来る子へ 家庭の中の人権」			
実施までの経過	10月29日(木)	機材、DVD借用依頼 公民館利用団体通知文書配布 豊春地区公民館 } 中止 豊春第二公民館 }	PR方法	公民館利用者団体あて通知			
	12月1日(火)		受付方法	当日、会場入口で受付			
1月20日(水)							
21日(木)							
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
1月20日(水)	14:00~14:30	<豊春地区公民館> 趣旨説明、DVDの上映					
1月21日(木)	14:00~14:30	<豊春第二公民館> 趣旨説明、DVDの上映 新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止					
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上の工夫	多くの人に参加してもらうため、「利用者のつどい」の一環として実施する。身近に起きている人権の問題を分かりやすく感じてもらうために、人権啓発用DVDの上映を行う。						
成果参加者の声など	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止						
課題と展望	現代においても、未だ解決に至っていない人権問題について、参加者それぞれが再考する機会として、今後も継続が必要な事業である。						

豊春地区 18

事業名 テーマ	とよはる音楽祭2021		対象	一般	定員	100名	
ねらい	地域と公民館のさらなる発展・交流の拡大を、音楽を通じた手法により目指す。また、全国で演奏活動をしている団体の演奏を聞く機会を提供する場とする。						
協力機関 及び団体		特色 位置づけ		SDGsの 目標No	4、11		
会場	豊春地区公民館 講堂		教材 資料等				
実施までの経過	12月中旬 出演者折衝 12月中旬 各出演者依頼 1月以降 出演調整 2月7日(日) 緊急事態宣言の発令に伴い、中止決定		PR方法	公民館だより1月号に掲載 ポスター、チラシ、プログラム 安心安全メール、ツイッター 公民館ブログ			
			受付方法	自由参加			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男	女	合計	
2月7日(日)	14:00~15:15	音楽鑑賞 ヴァイオリン・チェロ・ ピアノのコンサート 新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止	鑑賞				出演者 El Cielo 2020 TRIO (森音楽事務所所属)
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> 全国的に演奏活動をしている音楽団体をお呼びし、上質な音楽を提供できるようにする。 新型コロナウイルス対策のため、定員数を削減し、事前に記名式の整理券を配布することで、当日の受付時の混雑を防ぐ。 						
成果参加者の声など	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> 今回は緊急事態宣言の発令のため事業が中止となってしまったが、新型コロナウイルス対策を取りながら事業を実施するために様々な対策を検討したので、来年度の事業で対策を活かしていきたい。 昨年度は来場者が100名以上あり、今年度も来場希望の問い合わせが多くあった関心の高い事業であることから、来年度以降も継続して、文化芸術振興のため音楽鑑賞の機会提供していきたい。 						

事業名 テーマ	小学生料理教室 「たまごサンドとフルーツサンドを作ろう」		対象	小学生	定員	8名	
ねらい	小学生を対象に、自分達でも簡単に作れ、美味しく豊かな食育となるような見た目と栄養価を重視したメニューにする。また料理を通じて食の大切さを学ぶ教室とする。						
協力機関 及び団体	春日部市食生活改善推進員 協議会豊春地区	特色 位置づけ		SDGsの 目標No	4、11		
会場	豊春第二公民館 調理室	教材 資料等	レシピ				
実施までの経過	7月 9日(木)講師折衝(日程確認) 9月10日(木)詳細打合わせ 12月 1日(火)試作品写真撮影 3月14日(日)事業実施(予定) 1月上旬 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い講師と協議し中止決定	PR方法	公民館だより2月号に掲載(予定) ポスター、チラシ 公民館ホームページ				
		受付方法	豊春第二公民館に参加費500円を添えて直接申込み(先着順)				
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男 計	女 計	合計	
回数	総時間数						
3月14日(日)	10:00~13:00	<メニュー> たまごサンド フルーツサンド 人参リンゴジュース 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	実習				春日部市食生活改善推進員協議会 豊春地区
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍での開催になるため、昨年より募集人数や対象学年を制限した。 ・栄養バランスや彩りの良いメニューを提案し手作りの良さや楽しさを感じてもらおう。 						
成果参加者の声など	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止						
課題と展望	・今後の状況によっては、同じ内容で次年度開催を考える。						

豊春地区 20

事業名 テーマ	お楽しみウォーキング		対象	豊春地区在住者 (小学3年生以下は 保護者同伴)	定員	40人	
ねらい	地区住民の健康と体力の向上及び相互の交流と親睦を深めて、健全な地域の発展を図る。						
協力機関 及び団体	豊春地区お楽しみウォーキング 実行委員会	特色 位置づけ		SDGsの 目標No	3、4、11		
会場	豊春地区公民館	教材 資料等	歴史解説者作成資料 順路地図				
実施までの経過	12月16日(水) 正副会長会議で協議 1月6日(水) 体育振興会会長より連絡 3月28日(日)お楽しみ ウォーキングは中止と決定 3月28日(日) 中止		PR方法	公民館だより2月号に掲載(予定)			
			受付方法	豊春地区公民館に電話または直接 申込み(先着順)			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男 計	女 計	合計	
回数	総時間数						
3月28日(日)	8:45~12:30	市内外ウォーキング 新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止	実技				小林 永三郎
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度のコースは市内であったが、今年度は市外の観光も含めた交通量の少ない道や桜並木のきれいなコースを選定し、安全に留意した楽しいコースを探した。 ・この事業と埼玉県コバトン健康マイレージのスタンプ付与対象事業とすることで、定数以上の申込参加者の増員を見込む。 						
成果参加者の声など	新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため中止。						
課題と展望	今年度はさいたま市岩槻区の慈恩寺を歩くコースだったが、来年度も安全や景観を考慮した目的地のコース選定や体育振興会としての事業内容を検討する必要がある。						

事業名 テーマ	親子の広場		対象	乳幼児・保護者	定員	地区10組 第二8組	
ねらい	乳幼児を抱える保護者が、子どもを遊ばせながら育児の不安や悩みなどを情報交換するとともに、子ども同士の遊びの中から社会性を養う場とする。						
協力機関 及び団体	豊春地区更正保護女性会	特 色 位置づけ		SDGsの 目標No	4、11		
会 場	豊春地区公民館 研修室(12月は講堂) 豊春第二公民館 和 室	教 材 資 料 等	遊具、おもちゃ、絵本等				
実施ま での 経 過	毎月第3木曜日 豊春地区公民館で実施 毎月第2水曜日 豊春第二公民館で実施	PR方法	広報かすかべ、公民館だより各号、 公民館ブログ				
		受付方法	電話または直接、申込み(先着順)				
月日(曜)	時 間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男 計	女 計	合計	
回 数	総時間数						
4月16日(木)	10:00~11:30 中止	〈豊春地区公民館〉 保護者の情報交換と、子 どもの社会性を、遊びか ら養う。	参加	0	0	0	豊春西地区 更正保護女性会
5月21日(木)				0	0	0	
6月18日(木)				0	0	0	
7月16日(木)	10:00~11:30 実施	4月~7月、1~3月は、新 型コロナウィルス感染拡 大防止のため、中止。	参加	0	0	0	
8月20日(木)				6	23	29	
9月17日(木)				1	17	18	
10月15日(木)				3	17	20	
11月19日(木)				2	12	14	
12月17日(木)	9	44	53				
1月21日(木)	10:00~11:30 中止	〈豊春第二公民館〉 保護者の情報交換と、子 どもの社会性を、遊びか ら養う。	参加	0	0	0	豊春東地区 更正保護女性会
2月18日(木)				0	0	0	
3月18日(木)				0	0	0	
小計5回	7時間30分			21	113	134	
4月8日(水)	10:00~11:30 中止	〈豊春第二公民館〉 保護者の情報交換と、子 どもの社会性を、遊びか ら養う。	参加	0	0	0	豊春東地区 更正保護女性会
5月13日(水)				0	0	0	
6月10日(水)				0	0	0	
7月8日(水)	10:00~11:30 実施	4月~7月、1~3月は、新 型コロナウィルス感染拡 大防止のため、中止。	参加	2	14	16	
8月5日(水)				0	8	8	
9月9日(水)				4	17	21	
10月14日(水)				3	19	22	
11月11日(水)				3	16	19	
12月9日(水)	0	0	0				
1月13日(水)	10:00~11:30 中止	〈豊春第二公民館〉 保護者の情報交換と、子 どもの社会性を、遊びか ら養う。	参加	0	0	0	豊春東地区 更正保護女性会
2月10日(水)				0	0	0	
3月10日(水)				0	0	0	
小計5回	7時間30分			12	74	86	
10回	15時間			33	187	220	
企画運営上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染防止策として定員数を決め事前申し込み制へと変更した。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため半数の事業が中止となったが、普段の内容に加えて、10月と12月に季節に合わせた企画を行った。 ・豊春地区公民館では、12月の親子の広場で、定員を超える申し込みが予想されたため、より大きい部屋へ会場を変更し、定員数を増やす対応をした。 						
成 果 参加者 の 声 など	<ul style="list-style-type: none"> ・親子の広場を通して、参加者同士の交流が生まれた。 ・親子の広場の平均の参加者数は、昨年度とあまり変わらないことから、コロナ禍でも必要の事業であることが分かる。 						
課題と展望	新型コロナウイルスの感染対策を行いながら、季節のイベント以外の企画も検討して、事業をより充実させていく。						

豊春地区 22



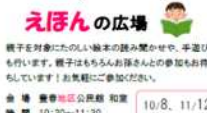
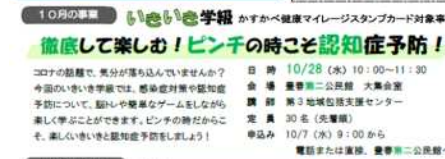

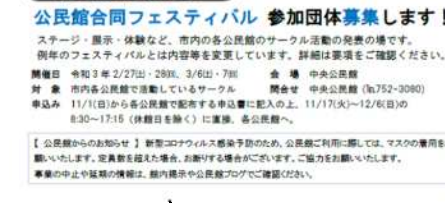

事業名 テーマ	えほんの広場		対象	乳幼児・保護者	定員	-	
ねらい	絵本の読み聞かせを通して、子どもに絵本の楽しさを伝え、保護者には読み聞かせの仕方や大切さを伝えることにより、子どもが読書の習慣を身につけ、豊かな情操を育むことを目指す。						
協力機関 及び団体	こども文庫の会	特色 位置づけ		SDGsの 目標No	4、11		
会場	豊春地区公民館 和室		教材 資料等	絵本等			
実施までの経過	前年度2月中旬 来年度の打合せ 毎月第2木曜日 実施		PR方法	広報かすかべ、公民館だより各号、 公民館ブログ			
			受付方法	電話または直接、申込み(先着順)			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男 計	女 計	合計	
回数	総時間数						
4月9日(木)	10:30~11:30	絵本の読み聞かせ等を通して、ことばの楽しさを伝える。	鑑賞 体験	0	0	0	こども文庫の会
5月14日(木)				0	0	0	
6月11日(木)	中止	4月~7月、1~3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。	0	0	0		
7月9日(木)			0	0	0		
8月13日(木)			1	3	4		
9月10日(木)	実施		0	8	8		
10月8日(木)			0	8	8		
11月12日(木)			0	8	8		
12月10日(木)			0	10	10		
1月14日(木)	中止		0	0	0		
2月4日(木)			0	0	0		
3月11日(木)			0	0	0		
5回	5時間			1	37	38	
企画運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの感染防止策として定員数を決め事前申し込み制へと変更した。 読み聞かせの他にも手遊びや昔遊びを取り入れた。 						
成果参加者の声など	<ul style="list-style-type: none"> 実施した回数は少なかったが、絵本の読み聞かせだけでなく、保護者へ向けて読み聞かせ活動の支援ができた。 						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった月もあったが、昨年度に比べると1回あたりの参加人数が増加しており、親子が参加できる場が求められている。 絵本の読み聞かせ通じた教育の推進を図るため、広報に力を入れるなどの公民館からのサポートを充実させていきたい。 						

事業名 テーマ	オレンジカフェ		対象	一般		定員	地区 10名 第二 8名	
ねらい	認知症の方やその家族、また地域住民や専門職が気軽につどい交流できる場として開催する。参加すること自体が閉じこもり予防につながり、また、同じ悩みを持つ者同士が一堂に会することにより安心感を得ることができ、地域の活力増進へとつなげる。							
協力機関 及び団体	第3地域包括支援センター		特色 位置づけ	第3地域包括支援 センターと共催		SDGsの 目標No	3、4、11	
会場	豊春地区公民館 研修室 (8・9月はクッキングサロン) 豊春第二公民館 調理室		教材 資料等					
実施ま での経 過	前年度3月 打合せ 毎月第1金曜日 豊春地区公民館で開催 毎月第3水曜日 豊春第二公民館で開催		PR方法	公民館だより各号に掲載				
			受付方法	第3地域包括支援センターへ申込み				
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
回数	総時間数			男 計	女 計	合計		
4月3日(金)	10:00~12:00	〈豊春地区公民館〉 健康について学習や脳トレ、介護相談を受け付ける。 4月~8月、1~3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。	参加	0	0	0	第3地域 包括支援センター	
5月1日(金)				中止	0	0		0
6月5日(金)	実施	0	0		0			
7月3日(金)		0	0	0				
8月7日(金)	0	7	7					
9月4日(金)	1	5	6					
10月2日(金)	1	4	5					
11月6日(金)	0	4	4					
12月4日(金)	2	3	5					
1月8日(金)	0	0	0					
2月5日(金)	中止	0	0	0				
3月5日(金)		0	0	0				
小計5回	10時間			4	23	27		
4月15日(水)	10:00~12:00	〈豊春第二公民館〉 健康について学習や脳トレ、介護相談を受け付ける。 4月~8月、1~3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。	参加	0	0	0		第3地域 包括支援センター
5月20日(水)				中止	0	0		
6月17日(水)	実施	0	0		0			
7月15日(水)		0	0	0				
8月19日(水)	1	8	9					
9月16日(水)	1	8	9					
10月21日(水)	1	14	15					
11月18日(水)	1	9	10					
12月16日(水)	1	9	10					
1月20日(水)	中止	0	0	0				
2月17日(水)		0	0	0				
3月17日(水)	0	0	0					
小計5回	10時間			5	48	53		
10回	20時間			9	71	80		
企画運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> 参加者同士での接触を避けるため、豊春地区公民館では部屋を変更して実施した。 実施内容を変更し、健康や防災、栄養など毎回異なるテーマについて学習をした。 							
成果 参加者の 声など	<ul style="list-style-type: none"> 参加者からは、「来ることが楽しみです。」などの感想も寄せられるなど、人と関わる機会が減った今だからこそ、地域の方が気軽に参加できるの場が必要だとわかった。 							
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> 参加者の多くが高齢者であるため、感染症対策には力を入れる必要がある。 地域の高齢者の交流の機会を無くさないために、今後も継続して実施していく。 							

豊春地区 24

事業名 テーマ	えんJOYトレーニング (豊春第二公民館えんトレの会)		対象	一般	定員	20名		
ねらい	元気な人も、そうでない人も、誰でもできるように工夫された体操。最初は軽い重りから始め、筋力がついてきたら少しずつ重りを増やしていくことで効果的な筋力向上が見込める。定期的に体力測定を実施して体操の効果を確認する。							
協力機関 及び団体	春日部市第3地域包括支援センター 介護保険課地域支援担当	特色 位置づけ	新規事業	SDGsの 目標No	3、4、11			
会場	豊春第二公民館 大集会室	教材 資料等	講師作成資料					
実施までの 経過	6月19日(金)サポーター養成講座③ 6月26日(金)サポーター養成講座④ 7月3日(金)毎週金曜日事業実施		PR方法	公民館だより豊春6月号掲載				
			受付方法	6月17日(水)から電話または直接、 申込み(先着順)				
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
回数	総時間数			男 計	女 計	合計		
6月19日(金)	13:30~15:30		実技	2	12	14	第3地域 包括支援センター 介護保険課 地域支援担当	
6月26日(金)	13:30~15:30		養成講座④	実技	3	8		11
7月3日(金)	14:00~15:30		えんJOYトレーニング	実技	3	31		34
7月10日(金)	14:00~15:30		えんJOYトレーニング	実技	4	25		29
7月17日(金)	14:00~15:30				1	19		20
7月31日(金)	14:00~15:30				0	18		18
8月7日(金)	14:00~15:30				0	17		17
8/14、21、28、9/4、11、18、25、 10/2、9、16、23、30、は中止								
11月6日(金)	14:00~15:30				1	15		16
11月13日(金)	14:00~15:30				1	14		15
11月20日(金)	14:00~15:30				0	13		13
11月27日(金)	14:00~15:30				1	11		12
12月4日(金)	14:00~15:30				1	15		16
12月11日(金)	14:00~15:30				1	12		13
12月18日(金)	14:00~15:30				1	12		13
12月25日(金)	14:00~15:30			1	12	13		
1/8、15、22、29、2/5、12、19、 26、3/5、12、19、26、は中止								
15回	23時間30分			20	234	254		
企画運営上 の工夫	コロナ禍での開催のため、毎回感染対策をして実施。(手洗い等手指消毒の徹底、検温、血圧測定、体調チェックシートの記入、体操中のマスク着用、参加者同士の距離の確保、大声の発声はしない、参加者同士の会話は控える、定期的な換気、普段の運動量より抑えた内容で実施、市で貸与した重りは使用せず重りの代替としてペットボトルの利用、室内履きの利用、体操後は使用した椅子の消毒など) 節目にPT(理学療法士)が支援。							
成果 参加者の 声など	養成講座に参加したサポーターが主体的に活動を行った。第3地域包括支援センター職員や市職員でサポートを行った。 コロナ禍での運動不足やコミュニケーション不足の方が高齢者の認知機能の低下につながるので、感染対策をしながら実施していきたいという声が多く聞かれた。							
課題と展望	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった回が多く、体力測定などスケジュールどおりに開催できなかったため課題が残った。次年度以降も市民の健康に配慮しながら継続したい事業である。							

事業名 テーマ	サークル体験		対象	一般	定員	-	
ねらい	サークル会員の高齢化などの影響もあり、会員の減少やサークルの解散などが増えており、対応が必要になっている。また、公民館でのサークル活動に興味はあるが、一歩踏み出せない方への手助けとなるよう、体験会を実施し、さらなる公民館活動の発展を目指す。						
協力機関 及び団体	公民館利用団体	特色 位置づけ		SDGsの 目標No	4、11		
会場	豊春地区公民館 豊春第二公民館	教材 資料等					
実施までの経過	8月1日(土) 申込書配布開始 8月28日(金) 申込書受付期限 10月20日(火) } 実施期間 ~11月29日(日)	PR方法	サークルへは窓口と公民館だより8月号で、一般の方へは公民館だより10月号、館内掲示等で周知				
		受付方法	事前申し込みが必要なサークルを除き、当日自由参加				
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
10月20日(火) から 11月29日(日)	サークルに より異なる	普段のサークルの様子を 見学・体験する。	体験	4	40	44	参加サークル 〔地区〕19サークル 〔第二〕12サークル
				4	40	44	
企画運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度のアンケートの意見から、体験の実施時期を早めて冬から秋に変更して実施した。 ・今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い申し込みが少なくなることが予想されたため、同時期に公民館活動を紹介するポスターの掲示を行った。 ・サークル体験実施日には、部屋の前に案内看板の設置や本日の案内板に表示するなどして、初めて公民館を利用する人が、より参加しやすいように努めた。 						
成果 参加者の声など	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い参加団体が大幅に減少したが、参加したサークルにご記入いただいたアンケートでは、ほとんどの団体が、次年度も事業に参加すると回答し、「サークル体験は必要だと思います。」との意見や、「グループの存在を知ってもらい、良き情宣となりメンバー増員にも役立つ。メンバー各位の学習モチベーションの向上にもつながる。」などの声をいただき、公民館活動の活性化に寄ることができた。 						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> ・体験者がまったく訪れなかったサークルも少なからずあったため、来年度以降はより体験者があつまよう工夫・改善が必要と思われる。 ・また、サークルを紹介するポスターも有効に活用してもらい、年間を通してサークル活動について知ってもらえるようにする。 						

事業テーマ	公民館だより「豊春」発行		対象	豊春地区内	定員	-
ねらい	公民館事業のPR、社会教育団体の活動のPRや行事の提供を行う。					
協力機関及び団体		特 色 位 置 づ け	材 料	SDGsの 目 標 No	4、11	
会場	教 材 資 料 等					
実施までの経過	前月中 { <ul style="list-style-type: none"> 記事作成開始 記事編集打合せ 読み合わせ 前月下旬 印刷 前月末 発行(広報かすかべと同日)	PR方法				
	受付方法					
月日(曜)	時 間	内 容		方法	参加者 男 女 合計 講師・助言者の職名 氏 名	
回数	総時間数					
4・6・7・8・10・12・1・2月に各1回(8回/年)		公民館事業、サークル活動等の広報 豊春地区内約14,000部発行			      	
8回						
企画運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民により見やすい紙面になるように、レイアウトや文字大きさ等を考慮し作成した。 ・公民館で開催した事業の報告を掲載することで、公民館を利用したことがない地域住民にも公民館の活動を知ってもらう機会をつくった。 					
成果参加者の声など	事業の参加者の多くは、公民館だよりで事業を知ったと回答しており、公民館の事業の情報を伝える手段として効果があった。					
課題と展望	各回の掲載記事が多くなるため配置等を工夫し、公民館の様々な情報を市民に届けたい。					